



JRA 競馬場別

使える!

ランキング DATA

はじめに

見やすい、使いやすい、馬券考察のお役に立つ
「使えるデータ集」をお届けします。

競馬「データ」の数々が、巷に星の数ほど出回っています。

しかしその多くは、どうも使いづらい・分かりづらい・とっつきにくい…そう感じませんか?

もっと使いやすいデータを。分かりやすく、見やすいデータを。

当レポートは「競馬場別に、コースと距離別に、近年のレースで好走確率が高かった騎手・調教師・種牡馬は?」その点のみに絞って集計し、その結果をシンプルにランキング形式で紹介、毎週末の競馬ライフで皆様に活用して頂きやすいうようにまとめたデータ集です。

単に出走数自体が多い騎手や種牡馬が有利になる「勝ちクラ順リーディング」ではなく、ワイドや3連単など「3着探し」が最近の馬券のキーであることも鑑みて、ランキングは「複勝率」の順で制定しました。さらに全部門ともデータ集計期間を「近2年」に設定(10年1月～11年12月)。近1年では大震災の影響でイレギュラー開催となった11年の特殊性が強く表れすぎますし、近3年では直近のトレンドが反映されません。「近2年だからこそ有用なデータになる」と判断したものです。

もちろん、たとえ同じ複勝率や着度数でも「重賞で挙げたもの」「未勝利戦ばかりで挙げたもの」など、その中身は色々。当レポートでその中身についてはサラッと触れる程度にしてありますが、率や着度数のデータ自体を分かりやすく御提示する事で「数字の中身を皆様がお手元でさらに細かく調べるするキッカケ」は御提示できたと自負しています。

もちろん「当レポートのデータだけで全てが決まる」ほど競馬はカンタンではありませんが、データを完全に無視しても正解の馬券にはなかなか近付けません。たとえば当データ集を、最後の決断に迷った際の「切り札」として使って頂くなど、「ザ・シークレット・ホース」会員の皆さんにも、それ以外の皆さんにも、各々のスタンスでご活用頂けましたら幸いです。

「なぜ私はディープ産駒を切れるのか?」

その答えが、このレポートの中にあります。さっそく始めましょう。

JRA競馬場別
使える!
**ランキング
DATA**

INDEX



TOKYO

東京

全12
コース

芝	
1400m	05
1600m	07
1800m	09
2000m	11
2300m	13
2400m	14
2500m	16
3400m	17

ダート

1300m	18
1400m	20
1600m	22
2100m	24

中山

全10
コース

芝	
1200m	26
1600m	28
1800m	30
2000m	32
2200m	34
2500m	36
3600m	37

ダート

1200m	38
1800m	40
2400m	42

年に1クラだけ、しかも平場戦しか
行なわれない東京ダート2400m・
中山ダート2500mは割愛しました

当レポートのカンタン活用例 … 43

おわりに … 44

JRA競馬場別 使える! ランキング DATA

当データの みかた



騎手 ランキングデータ Best 20

競馬場別・
距離条件別に
A.騎手
B.調教師
C.種牡馬の
ランキングを
掲載しています

ベスト20データ、
ワースト5データ
から汲み取れる
ポイントの解説。
赤字部分は
特に要チェック。
(母数が少ない
距離条件では
解説の代わりに
2010・11年の
代表的レースで
1~3着に入った
騎手、調教師、
種牡馬などを表示
している場合あり)

岩田騎手が当条件で崩れません。
母数の多い騎手で目立つのは
松岡騎手・柴田善騎手の奮闘。
ともに「(母数の少ない条件は
除く)東京・中山の全距離条件」
のうち、この中山ダート1200m
で最も高い複勝率を残してい
ます。8位田辺騎手は芝同様ダ
ートも「短距離>中距離」。減
量を活かせる平場戦が多い条
件ゆえ、若手の嶋田騎手が大健
闘しています。

Worst 5

		複勝率	.000
1	宮崎北斗	(0-0-0-15)	
	鈴来直人	(0-0-0-15)	
	水口優也	(0-0-0-15)	
4	中谷雄太	複勝率 .032 (0-1-0-30)	
5	村田一誠	複勝率 .033 (1-0-1-57)	

右記「複勝率が高か
ったベスト20」とは
逆で、出走数が当該
条件で多かった50
名の中でも「複勝率が
低かったワースト5」
を掲載しています。
ここで紹介された騎
手(調教師・種牡馬)
は買えない?

1	岩田康誠	勝率 .000	連対率 .384	複勝率 .461
2	丸田恭介	勝率 .062	連対率 .250	複勝率 .437
3	松岡正海	勝率 .150	連対率 .283	複勝率 .425
4	横山典弘	勝率 .175	連対率 .319	複勝率 .402
5	内田博幸	勝率 .191	連対率 .287	複勝率 .372
6	柴田善臣	勝率 .121	連対率 .196	複勝率 .355
7	福永祐一	勝率 .117	連対率 .235	複勝率 .352
8	田辺裕信	勝率 .121	連対率 .232	複勝率 .333
9	嶋田純次	勝率 .088	連対率 .177	複勝率 .288
10	蛯名正義	勝率 .135	連対率 .211	複勝率 .288
11	後藤浩輝	複勝率 .283	16	吉田 豊 複勝率 .233
12	戸崎圭太(大井)	複勝率 .264	17	木幡初広 複勝率 .214
13	中館英二	複勝率 .254	18	田中勝春 複勝率 .211
14	F.ベリー	複勝率 .250	19	三浦皇成 複勝率 .186
15	北村宏司	複勝率 .235	20	柴山雄一 複勝率 .179

各騎手(調教師・
種牡馬)の2010・
11年通算の
当該距離での勝率・
連対率・複勝率

1位の騎手
(調教師・種牡馬)
のみ、2010・
11年に
当該距離で
挙げた代表的な
勝利レースを記載
(2着・3着の
レースの場合あり)

各騎手(調教師・
種牡馬)の、2010・
11年通算の
当該距離での度数
(1着・2着・
3着・4着以下)

「当該距離における2010・11年通算の出走数」が多かつた
50名の騎手(調教師・種牡馬)の中から、**複勝率が高かつた上位ベスト20**を掲載しています。
「主要50人の中のベスト20」ですから、掲載された20人は(た
とえ20位でも)当該距離と相性が良い、と診ていいくでしょう。
▼複勝率が同率の場合は、連対率・勝率の順でランクイン。
それも全て同率の場合は、さらに複勝率回収率→単勝回
収率の順でランク付けしました
▼引退した騎手・調教師(2011年4月8日時点)はランキン
グから除外しています